



令和2年度 北部方面隊総合戦闘力演習



第765号
令和2年10月15日

要望事項
必成 北方陸軍

発行：北部方面總監部広報室



超越【攻撃前進する戦車（左 第7師団）とこれを支援する戦車（右 第2師団）】



対着上陸戦闘
(第2師団)



ヘリ散布による水際地雷原構成
(北部方面航空隊)



空輸による患者後送
(北部方面航空隊)



攻撃
(第7師団)



協同防空訓練
(第2師団)



協同対艦訓練
(第1特科団)

方面隊最大の実動演習

方面隊は、8月24日から9月10日までの間、道内各地の演習場及び一般の用地を使用し、方面隊最大の実動演習である北部方面隊総合戦闘力演習を実施した。

本演習は、島嶼防衛作戦に係る能力向上を目的として、作戦準備から対着上陸戦闘準備、対着上陸戦闘に至る一連の状況で訓練し、北部方面隊のほか、海上・航空自衛隊、陸上総隊隷下の水陸機動団、第1空挺団等、東北

2回運営に参加した。本演習を通じ、陸・海・空自衛隊協同による島嶼防衛作戦、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域における能力と従来からの陸・海・空の領域における能力を有機的に融合した「領域横断作戦」や軍事及び非軍事の各種手段を融合した「ハイブリッド戦」環境下での作戦遂行能力の向上に加え、方面隊の各種戦闘力の組織化を図り、方面隊の作戦運用の実効性の向上を図った。



訓練視察する山本防衛副大臣（左）
岩田防衛大臣政務官（右）

方面隊は、北部方面隊総合戦闘力演習において、河野防衛大臣、山本防衛副大臣、岩田防衛大臣政務官及び山崎統合幕僚長の訓練視察を受けるとともに、湯浅陸上幕僚長の訓練指導を受けた。



訓練指導する湯浅陸上幕僚長



訓練視察する山崎統合幕僚長



訓練視察する河野防衛大臣（第2師団）

訓練視察・訓練指導受け

上陸部隊に対する強靱な阻止戦闘の場面をご覧いただき、方面隊や離島配置部隊である師団の戦闘力の組織化の状況について、視察指導いただいた。

対着上陸・着上陸訓練

方面隊は、道内の各演習場を離島と想定し、第2師団隷下部隊等を離島配置部隊、陸上総隊隷下の水陸機動団、第1空挺団等を離島侵攻部隊、第7師団隷下部隊を奪回部隊と見立てた対着上陸・着上陸訓練を実施した。

また、北海道大演習場では、着上陸から海岸堡の確保、離島配置部隊に対する攻撃を行う水陸機動団、第1空挺団等を主体とする離島侵攻部隊に対し、第2師団隷下部隊が対着上陸戦闘に

よりこれを阻止した後、攻勢転移して、第7師団が奪回部隊として攻撃するまでの一連の行動を演習した。上富良野演習場では、第11旅団が離島における旅団の防衛について、対着上陸戦闘準備から、内陸部での戦闘、敵の再上陸を阻止するまでの一連の行動を演習した。

本訓練を通じ、対着上陸戦闘準備、対着上陸戦闘及び攻勢転移して、島嶼の奪回に至る一連の行動における戦力の組織化を演習し、作戦運用の効性の向上を図った。



02北演 方面隊最大の実動演習



協同対艦・協同防空訓練

方面隊は、海上から侵襲する離島侵攻部隊(艦艇)を想定し、陸・海・空自衛隊による協同対艦訓練を実施するとともに、航空機・弾道ミサイル、巡航ミサイル等の経空脅威を想定し、陸・海・空自衛隊による協同防空訓練を実施した。

協同対艦訓練では、また、協同防空訓練では、航空自衛隊の自

動警戒管制システム(JADGE)と陸上自衛隊高射特科部隊の対空戦闘指揮統制システム(ADCSS)を接続させ、対空情報・戦闘組織の構築による組織的・協同的対艦訓練を実施した。

本訓練を通じ、対艦戦闘及び対空戦闘の練度向上を図るとともに、即応性・実効性の向上を図った。



作戦基盤に係る訓練

方面隊は、道内各地の演習場駐屯地等において、作戦基盤に係る兵站・衛生・会計の連携訓練を実施した。

本訓練では、補給に係る訓練として、補給品を部隊に交付する訓練、各種補給品を兵站基地から発送する訓練、作戦支援基地となる応急支援地域を開演訓練する訓練を実施した。

また、衛生に係る訓練として、応急治療施設の開演訓練を実施した。



方面直轄部隊訓練検閲

方面隊は、8月24日から9月10日までの間、北部方面後方支援隊、第1電子隊、北部方面対艦対戦車隊、北部方面情報隊に対し、訓練検閲を実施した。

各部隊は、戦況に迅速かつ適切に対応する等、日頃の練成成果を遺憾なく発揮し、困難な任務を完遂して、訓練検閲を終了した。



長距離機動訓練

方面隊は、8月31日から9月1日までの間、第7師団長(中村陸将)が担任となり、長距離機動訓練を実施した。

本訓練は、各種輸送手段を活用して、離島に戦略機動する能力の維持・向上を図ることを目的に実施し、90式戦車、87式自走高射機関砲等の重車両が参加し、釧路駐屯地から釧路港及び苫小牧港から東千歳駐屯地間の公道を自走するとともに、釧路港から苫小牧港の

間は、PFI(民間資金等活用事業)船舶により海上機動した。

本訓練を通じ、各種事態に有効に対処するため、重車両等を迅速に移動展開する能力の維持・向上を図った。



予備自衛官等招集訓練

方面隊は、予備自衛官及び即応予備自衛官を招集して予備自衛官等招集訓練を実施した。

北部方面混成団及び北部方面後方支援隊に所属する約100名が、兵站駐屯地警備等の任務に従事したほか、予備自衛官約20名が方面隊内の各部隊においてそれぞれの職務に応じた訓練を実施し、運用の実効性の向上を図った。



北海道訓練センター実動対抗演習第2回運営への参加

第5旅団旅団長 廣恵将補は、9月3日(土)を離島と想定した補給から9日までの間、矢白別演習場等において、陸上自衛隊教育訓練研究本部が担任する北海道訓練センター実動対抗演習第2回運営に参加した。

また、矢白別演習場を離島と想定した補給・通信訓練等を実施した。

本運営を通じ、諸職種に協同に係るさまざまな訓練を獲得し、今後の練成訓練の資を得た。



令和2年度業務隊等に対する 陸上幕僚長表彰伝達式

方面隊内の 4個駐屯地業務隊が受賞



表彰式



遠軽駐屯地業務隊



留萌駐屯地業務隊



函館駐屯地業務隊



美唄駐屯地業務隊

方面隊は、7月28日、方面総監部において、令和2年度業務隊等に対する陸上幕僚長表彰伝達式を実施した。本表彰は、部隊の任務遂行に対する駐屯地業務隊等の支援能力の向上(運用支援基盤の強化)、駐屯地業務担当部隊等の士気高揚及び部隊・隊員の駐屯地業務への関心の拡大を図るため実施されたものであり、方面隊からは、留萌、遠軽、美唄、函館の各駐屯地業務隊がそれぞれ功績により、陸上幕僚長(湯浅陸将)から「第2級賞状」が授与され、方面総監より伝達された。

自衛隊総合広報 ノーザンスピリット'20

陸・空自衛隊を体験的に紹介



90式戦車体験試乗(陸上自衛隊)

方面隊は、8月1日から2日、12日から13日及び29日から30日、東千歳駐屯地及び航空自衛隊千歳基地において、自衛隊に対する理解を促進し、適質な人材の確保に寄与することを目的として、陸・空自衛隊体験

的な広報を実施した。今年度は新型コロナウイルスの観点から、例年1回の実施するところ、1回の参加者数を制限して、3回に分けて実施したが、昨年と同数の高校生、大学生等276名が参加した。



操縦体験(陸上自衛隊)



航空機体験搭乗(航空自衛隊)

「自衛隊に対する印象が変わった」「明るく楽しい雰囲気の中で働き、思いやりを感じたい」と思われ、所望の目的を達成し終了した。

令和2年度自衛官等採用案内

募集種目	受付期間	試験期日	合格発表	
自衛官候補生	随時受付しております。	札幌	11月27、28日	受付時にお知らせします。
		函館	10月16日 11月14、15、16日	
		旭川	10月18、19日 11月15、16日	
		帯広	11月21日	
第3回 一般陸曹候補生	別示します。	別示します。	別示します。	
防衛大学校生 一般	10月22日まで	1次：11月7、8日 2次：12月8日～12日	1次：11月25日 最終：令和3年1月22日	
高等工科 学校生徒	推薦	11月1日～30日まで	令和3年1月9～12日 ※いずれか1日を指定されます。	令和3年1月21日
	一般	11月1日～令和3年1月6日まで	1次：令和3年1月23日 最終：令和3年2月4日～7日	1次：令和3年1月29日 最終：令和3年2月18日

一般曹候補生と自衛官候補生の採用年齢は**18歳以上32歳以下**です。

- ◇ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から試験日程が変更となる可能性があります。
- ◇ 試験日程、各種イベント及び説明会等の情報は、最寄りの自衛隊地方協力本部のHPをご確認ください。

札幌地方協力本部
011(631)5472

旭川地方協力本部
0166(51)6060

帯広地方協力本部
0155(23)5882

函館地方協力本部
0138(53)6241

北部方面隊 オンラインコンサート

出演：北部方面音楽隊

10月24日より北部方面隊オンラインコンサートをYouTubeにて配信します。

YouTube (北部方面隊公式チャンネル) にて
https://www.youtube.com/channel/UCPz0NmB3oLbJNi2J4qAdsw/
配信開始：10月24日(土)14時
(本コンサート映像は事前に撮影編集しています。生ライブ配信ではありません。)

https://www.youtube.com/channel/UCPz0NmB3oLbJNi2J4qAdsw/

～心の健康相談室～

人生に潤いを与える言葉

苦心の中、常に心を悦ばしむるの趣を得、
得意の時、便ち失意の悲しみを生ず。

(「菜根譚」前集・58)

即ち「あれこれと苦心している中に、とかく心を喜ばせるようなことがあり、また逆に自分の思い通りになっているときに、すでに失意の悲しみが生じている」というのです。

つまり、「悦びは苦心のなかに、失意は得意のうちに」あることを常に忘れることなく、**心の持ち方**こそが大切であることを語っているのではないのでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー **根本和雄**

編集後記

約3週間にわたり、方面最大の実動演習である令和2年度北部方面隊総合戦闘力演習が行われました。今回の演習で得られた成果を踏まえ、方面隊は更に練成訓練を積み重ね、陸上自衛隊最大・最強の方面隊として、より国民の皆様が安心・安全に生活できるように、今後も努力してまいります。

9月は、記録的な暑さとなる等、なかなか秋の訪れを感じられませんでした。10月に入り、特に朝晩などは、本格的な秋の訪れを感じられるようになってきました。

北海道の秋は短く、あっという間に冬を迎えます。新型コロナウイルスが流行している現状を踏まえ、早めにインフルエンザワクチンを接種して同時流行を防止する等、冬を迎える準備を万全にしましょう。